

角丸ゴム 株式会社

高い材料選定力と配合技術で 多様なゴム製品を製造

納期相談
コスト相談
オンライン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



品質などを丁寧に確認している

主な事業内容

工業用ゴム製品の
開発・製造・販売

主な取引先(納入先)

水中ポンプ、ケミカルポンプ、
自動車部品、建設機械などのメーカー

主な製品

ダイヤフラム、パッキン、Oリング、
ゴムライニング品、その他ゴム材料

業務 内容

保有金型1,000面
以上

角丸ゴムは、水中ポンプ用ゴムや自動車用ゴム、船舶用ゴムなど工業用ゴム成形品の製造・販売を手がける。オーダーメイドによる小ロット品の製造を通じて高度なノウハウを蓄積し、用途に合わせた耐久性などを備える材料配合技術と成形技術、加硫接着技術に定評がある。簡易金型による製造コスト低減の提案も好評だ。

創業は昭和30年。創業者の武田修氏が兄弟とともに独立して立ち上げた。現在は、三代目となる一哉氏が社長を務め、日々、新たな技術および工法の開発に注力している。保管する金型は1,000面を超え、その数が同社のこれまでの実績を物語る。

強み 材料選定と配合技術で 特殊な物性を発揮

屋外仕様やオイルによる膨潤など、求められる耐久性や機能を付与する材料選定および配合を強みとする。それゆえ、特殊な物性を発揮する配合を提案することができる。また、独自の加硫接着技術により、ゴムの柔らかさを維持したまま対象物とゴムを接着させることも可能。PTFEのような難接着性の材質とも接着できる。

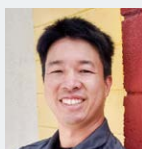
小ロット品の製造を得意とすることはもちろん、協力工場で月産10万個以上の製造実績があるなど量産対応も可能。また、量産材料を用いた簡易金型やゴムシート、ブロック金型の使用によりコストを抑えつつ試作品を素早く製作できる。さらには、廃業した他社から譲り受けた金型での製造や、他社で断られた難しい案件も対応することができ、こうした課題解決力も同社の魅力となっている。

職場 環境 若い社員が日々 チャレンジできる風土

これまでベテラン社員が積み重ねてきた技術とノウハウが、同社のものづくりを支えてきた。現在は、30代を中心とした若い社員が担いつつある。

世代の近いメンバーが多いことから社内での意見交換が活発であるほか、引退したOBとの意見交換などを通じて技術および技能継承に取り組みむなど、より高い技術力を習得しようとする姿勢がある。また、業務内容のマニュアル化にも取り組み、日々の改善活動と併せて、より効率的な働き方につなげている。このように、若い社員が日々チャレンジできる場があるのも同社の魅力であり、顧客からの信頼と評価につながっている。

社長あいさつ



代表取締役
武田 一哉さん

製品は使用する人がいるということまでを想像して、ものづくりを行う企業をめざしています。それゆえ、企業理念に“優れた技術と発想で周りを楽にすること”を掲げており、これからも角丸ゴムに任せれば良い製品を作ることができると信頼していただけるよう、より一層日々の改善に努めていきます。

主な保有設備

- ゴムロール機(14インチ) 1台
- ゴムプレス機 12台



住 所 / 〒538-0043
大阪市鶴見区今津南
1-1-8

T E L / 06-6961-4764

F A X / 06-6961-0408

創 業 / 昭和30年4月

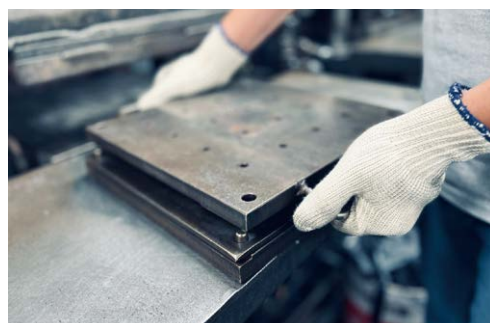
設 立 / 昭和35年9月

資本金 / 1,200万円

従業員 / 9名



材料の選定・配合に強みがある



若いスタッフが成形作業を担う



<https://kakumaru-r.co.jp/>